

平和分野

応援:Rethink PROJECT

事業名	災害支援団体ネットワークの維持・構築事業
法人名	特定非営利活動法人 NPO埼玉ネット【東松山市】



活動内容	阪神淡路大震災での災害ボランティア活動、その後の自然災害支援の知識と経験を生かした災害支援活動を行っています。 東日本大震災では緊急支援活動・県外避難者支援活動を全国のNPO市民団体と連携して行い、先導的な災害ボランティア活動を行いました。
事業取組	「災害支援団体ネットワークの維持・構築セミナー」を会場とオンラインのハイブリッド型で開催し、下記の事例発表・パネルディスカッションを行いました。 ・公益財団法人佐賀未来創造基金・まちづくりとコミュニティ財団 ・特定非営利活動法人佐賀災害支援プラットフォーム：地域連携の重要性 ・認定特定非営利活動法人日本レスキュー協会佐賀支部：佐賀県大町災害支援拠点建築設置（行政、NPOと協働） ・パネルディスカッション：「コミュニティ財団設立運営について」
事業成果	参加者は会場・ZOOM合計50名でした。 先進事例と経験の共有化が図られ、県内への拡散の萌芽となりました。 災害支援においては広域的な地域間共助や、相互支援・協働・連携支援が図られるとともに県内でのコミュニティ財団設立・運営・まちづくり等の発展に寄与するものと思われます。
総事業費	515,836 円
助成額	464,000 円

平和分野

応援:JSA中核会埼玉ブロック

事業名	「被災地」をつなぐ「復興」リノベーション支援事業
法人名	特定非営利活動法人 チーム東松山【東松山市】



活動内容	2012年7月、まちづくり・コミュニティカフェ・東日本大震災被災地復興支援の3事業でNPO法人を設立。2019年10月の令和元年東日本台風の支援を契機に、社会福祉・災害支援の2事業を追加し、現在に至ります。
事業取組	2019年の台風19号で被災した早俣・葛袋地区において、被災住民自らが始めた「復興」(地域コミュニティの再生)への取組を側面的に支援するため、早俣地区においては「語り部」カフェの舞台となる納屋のカフェ化(リノベーション事業)、葛袋地区にて子どもたちに被災体験を繋げる防災デイキャンプ事業を行いました。また、両地区と宮城県東松島市との交流事業も促進できたことにより、両地区の復興に協力することができました。
事業成果	東松山市の両地区と宮城県東松島市の住民相互の交流が促進されることにより、被災体験を地域コミュニティ再生の活動に繋げるきっかけを作ることができました。今後も地域間交流を深めることで「復興」を加速したいです。
総事業費	583,349 円
助成額	500,000 円

パートナーシップ分野

応援:埼玉織物工業協同組合

事業名	「地域サテライト日本語クラス」事業
法人名	特定非営利活動法人 日本語教育ネットワーク【さいたま市】



活動内容	小江戸川越に住む外国籍の方は毎年増えて1万人に迫る勢いです！私たちはそんなわが町の外国籍住民に日本語をがっちりサポートしながら地域の祭りに共に参加したり、日本の食や遊びと一緒に楽しんだりしています。また、今まで外国籍住民と縁のなかった地域の方に対し日本語ボランティア育成講座を行って異文化理解の活動も広がっています。地域で「違うを前提に共に生きる」を目指します。
事業取組	これまで川越市の国際交流センターで木曜日と土曜日に日本語クラスを開設していましたが、今回地域サテライトクラスとして霞が関の商店街の空き店舗にて9月から水曜日と金曜日、11月からニーズに合わせて水曜日と日曜日にイベントも入れて50回近く日本語クラスを開催しました。自治会行事や川越100周年記念行事にも共に参加でき、日本の家庭料理の会や風揚げなども共に体験できました。近隣の大学の外国籍教員で大学の授業は全て英語という方が日常会話を習いに来たり、外国籍児童生徒の学習を見たりニーズも大変多様で幅広くなってきたところです。
事業成果	<成果> 地域の外国籍の住民が日本語を身につけることで日本での生活の質が向上したことが一番ですが、それにより地域住民との意思疎通が円滑になり「住んでよかった川越市」になると感じました。 <今後の展開> 地元東京国際大学の場所や智恵をお借りして地域外国籍住民との共生社会を実現していきたいです。そのことで大学生ボランティア募集への声かけがスムーズになり「外国籍住民の定住化」への課題に対しセミナーなどと協働して活動していく可能性もあると思っています。
総事業費	587,982 円
助成額	500,000 円

パートナーシップ分野

応援:埼玉織物工業協同組合

事業名	集まれ！ノルディック・ウォークの仲間達「市民が進める健康増進活動」
法人名	特定非営利活動法人 NORDICあさか【朝霞市】



活動内容	健康増進のノルディック・ウォークを普及拡大する団体です。 ・月9回の教室(3ヶ所各3回)→ 会員プログラム ・月4～6回の出張指導→ 行政、社協、UR等との協働 ・大会等のイベント開催→ 市民大会を実施しています。
事業取組	行政を始め多くのパートナーと協働で体験会、ブース出展、自主サークルの支援、プログラム開発を進めると同時に、安全スキル、運営スキル、指導スキルの向上をパートナー達と一緒に進めて来ました。 パートナーは「仕掛ける側」と「実践する側」に分かれ、双方が融合することで各団体の活動も充実する相乗効果と、新たなパートナーを生み出す波及効果を意図し、実践しました。
事業成果	1. 地域サークルとの連携が、4ヶ所増えて21ヶ所に拡大しました。 2. 有識者との協働により市民への発信力が拡充、大会参加者が増加しました。 3. 地元ラジオ局(ナナコFM)でノルディック・ウォーク番組がスタートしました。 今後は更なる協働により、埼玉県全域に活動を広めたいです。
総事業費	556,693 円
助成額	500,000 円